



MaaS&モビリティ、IoTゾーン in xTREND EXPO 2019

開催企画書&出展ご案内

2019年10月9日~11日開催!







Outline

「MaaS&モビリティ、IoTゾーン」in x TREND EXPO 2019

会期 2019年10月9日(水)~11日(金)

会場 東京ビッグサイト 西ホール (東京・有明)

主催 日経BP社

協力 日本経済新聞社、テレビ東京(予定)

構成 展示100~200小間&講演 基調講演&テーマ講演など50セッション以上 来場者数 100,000人(予定)*併設イベント含め全体の来場者数

入場 3,000円 (事前登録者・招待者は無料)

出展対象&ジャンル

クルマメーカー、鉄道会社、その他モビリティ関連企業 地図情報サービス、デジタルマーケティング、カーシェア、決済サービス IoTセンサー、IoTデバイスなど

同時開催

「エンタープライズICT2019」「クラウドImpact2019」「働き方改革2019」 「人工知能/ビジネスAI2019」「SecuritySolution2019」 「デジタルヘルスDAYS2019」 「Fintech&ブロックチェーン2019」「デジタルものづくり2019」「IoT Japan2019」 「建設テック2019」





Theme



日経クロストレンド MaaS&モビリティ、IoT関連特集/連載記事

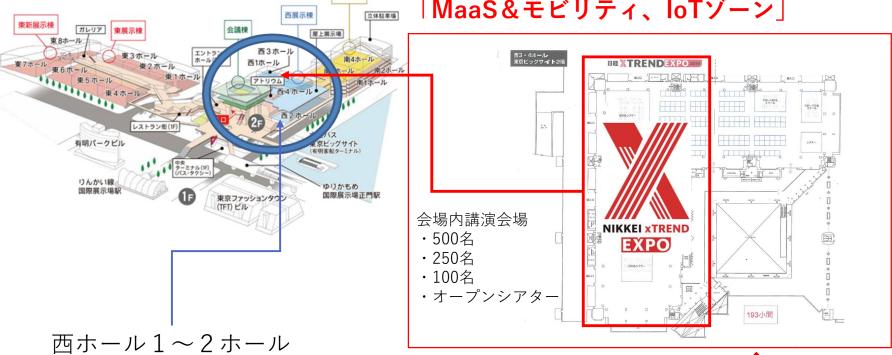
MaaS&モビリティ、IoTビジネスの 最前線が分かる3日間

成長市場として急浮上している「MaaS(モビリティ・アズ・ア・サービス)」。 あらゆる交通手段を統合し、シームレスな移動体験をもたらす。 2030年には世界で100兆円以上に達すると予測される巨大市場だ。 自動車メーカーや公共交通など既存プレーヤーのみならず、全産業を巻き込む 可能性を秘めた市場の最新のトレンドを発信する。





西ホール3~4ホール 「MaaS&モビリティ、IoTゾーン」



【同時開催】

「エンタープライズICT2019」「クラウドImpact2019」 「働き方改革2019」「人工知能/ビジネスAI2019」 「SecuritySolution2019」「デジタルヘルスDAYS2019」 「Fintech&ブロックチェーン2019」「デジタルものづくり2019」 「IoT Japan2019」「建設テック2019」

南展示棟



共涌入場&相互送客





2019年関連講演テーマ案

Contents

●街づくりにおけるMaaSの実用化

さまざまな交通手段を統合して次世代の移動を生み出す「MaaS(モビリティ・アズ・ア・サービス)」。 しかし、MaaSが変えるのは移動だけではない。 地域やそこで暮らす人々の課題を解決する新たなモビリティを 実装することこそが本命。都市とモビリティの在り方を考える

●バリューチェーンビジネスの確保から導入車両までMaaS戦略を語る

クルマが「所有」するものから「利用」するものへと変わるなか、自動車メーカーはどう変わっていくのか。 販売からサブスクリプションモデルへ、あるいはコネクテッドやメンテナンスへの注力へ。 バリューチェーンの再構築や拡充が求められているなか、 MaaS戦略の勝算を語る





2019年関連講演テーマ案

Contents

●次世代モビリティが編み出す「ラストワンマイル消費」

人の動きを変える次世代モビリティの旗手たちによるパネルディスカッション。ルート検索・予約、パーソナルモビリティとそのシェアリング……ラストワンマイルやファーストワンマイルで人流を変えようと挑む企業は、どういった未来を描いているのか、意見を交わす

●「空飛ぶクルマ」は日本の交通を変えるか?

数年以内の販売開始を目指し、国内でも開発競争が進む「空飛ぶクルマ」。 自動車メーカーや自治体も支援に乗り出している。 どういった移動手段を想定し、どこにどんな車両(機体)を導入する 予定なのか。移動革命の実現に向けたロードマップを語る





2019年関連講演テーマ案

Contents

●EC連携、ID活用、省人型店舗…リアル店舗のデジタル戦略

小売り店舗が変化を迫られている。 アマゾンをはじめとしたECへの対抗策に加え、人手不足、競合の乱立。 コンビニやドラッグストアは省人型店舗や顧客データ活用のための 施策に躍起だ。"小売りの勝者"となるためのカギを探る



日経クロストレンド EXPO 2019 データ利活用分野の登壇者

3大キャリア集結 「稼ぐ」モバイル位置データの新時代

- ・ドコモ・インサイトマーケティング エリアマーケティング部 副部長 鈴木俊博氏
- ・Agoop 代表取締役社長兼CEO 柴山和久氏
- ・KDDI ソリューション事業本部 ビジネスIoT推進本部 ビジネスIoT企画部長 原田 圭悟氏

基地局やアプリを経由して集めた携帯電話ユーザーの位置データを、 地図上で人口分析に利用するモバイル位置データサービス。 これまでは地方自治体が観光振興や防災のために利用することが 多かったが、今後は小売店や飲食店などの「売り上げ増」に直結させる データ活用が広がりそうだ。

AIを活用して未来を予測する、スマホのセンサー情報を活用して主変環境や 行動を捉えるといった新たな使い方が登場している。

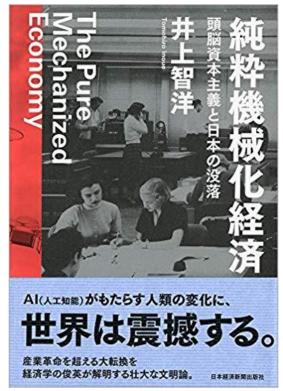


日経クロストレンド EXPO 2019 AI分野の登壇者

「AIの普及と日本経済の未来、日本企業没落へ の警鐘」

駒澤大学 経済学部准教授 井上智洋氏

GAFAやBATといった米中の巨大IT企業がAI投資にまい進する中で、日本企業はAIへの投資・人材の面で取り残されつつある。しかし、まだ打つ手はある。近未来に迫るAIによる新たな産業革命に、日本企業はどう備えるべきか。その時、日本経済はどのような姿になっているのか。そして、AIが普及した社会で、マーケターはどうあるべきか――。AIの経済への影響を分析した「純粋機械化経済」の著者で、AI研究の最前線に精通する気鋭の経済学者、駒澤大学の井上智洋准教授が語る。





日経クロストレンド EXPO 2019 AI分野の登壇者

「地方のレストランの売り上げを4倍にしたAI活用」

ゑびや 社長 小田島春樹氏 もしくは COO 常盤木氏

独自開発した客数予測システムで、店舗の売上高を4倍に伸ばすことに成功した「ゑびや」。天気や気温、店舗前の通行人数などを基に、翌日の来店客数だけでなく、1時間ごとに、どのメニューがどのくらい出るかまで高い精度で予測できる。システム会社EBI LABも設立し、外販も開始。データ、テクノロジーの力で勘に頼らない店舗経営を実現する、地方発テックベンチャー成功の秘密に迫る。





日経クロストレンド EXPO 2019 フードテック x IoT分野の登壇者

「食のシンギュラリティ!? 仰天の未来を作る

広告クリエイターの力」

電通 アートディレクター 榊良祐氏

「米国最大のスタートアップの祭典」とも 言われるSXSWで、2018年に「寿司を転送 する3Dプリンター」を展示して話題をさ らったOPEN MEALSプロジェクト。食の専 門家や技術者が多数集まるこのチームを率 いる榊氏は、電通のアートディレクターだ。 専門家でもないのに世界が注目するような 成果を出せたのはなぜか。同氏が考案した 「先にビジョンを精密に描いて示す」とい う運営手法(ビジョン・オリエンテッド・ メソッド)を解説する。





2018年会場模様

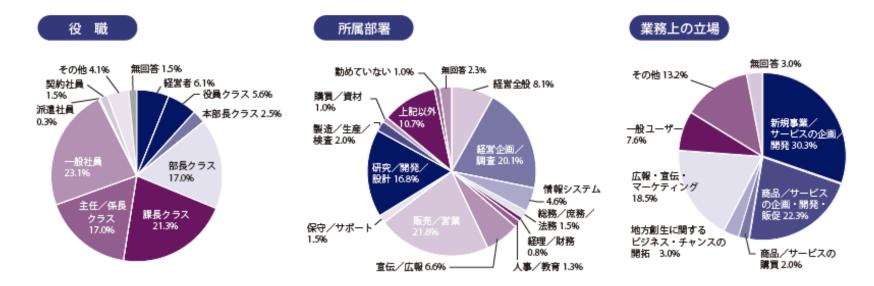
Gallery

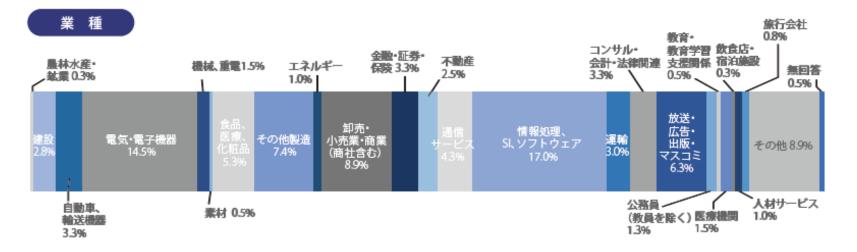




2018年来場者概要









Sponsorship menu

●小間出展料金(間口3m×奥行3m:1小間)

440,000円 (稅別) * 角小間指定料金60,000円

[レンタルパッケージディスプレイ]*オプション

1 小間タイプ 110,000円 (税別)

2 小間タイプ 200,000円 (税別) *左記はスペースのみの料金です。

3小間タイプ 280,000円 (税別)

自社装飾、レンタルパッケージディスプレイなどが別途発生します。

●セミナー協賛料金(100名会場/40分:1枠)

小間出展無し 1,200,000円(税別) 小間出展あり 800,000円(税別)

*事前申込受付&会場受付、受講者リスト提供

プラン	プラチナスポンサー	ゴールドスポンサー	シルバースポンサー
価格(税別)	500万円	400万円	300万円
セミナー (40分)	250名会場	150名会場	100名会場
展示ブース	6小間	6小間	4小間
レビュー(日経クロストレンド)	2,500字/4週間	1,500字/4週間	1,500字/4週間
同(月刊日経クロストレンド)	4色2ページ	4色1ページ	_
口ゴ掲載	会場/公式ガイド/特設サイト	会場/公式ガイド/特設サイト	会場/公式ガイド/特設サイト



Schedule & Contact US

申込締切日:2019年7月31日(水)

出展社説明会:2019年7月下旬(予定)

申込受付Webサイト

http://expo.nikkeibp.co.jp/xtrend/ex/

日経BP社 経済メディア広告部 TEL: 03-6811-8218 sjg-ad@nikkeibp.co.jp

イベント企画部 TEL: 03-6811-8082 <u>xte-ope@nikkeibp.co.jp</u>